

令和7年度東北公益文科大学の公立化に関する広報業務委託
企画提案審査基準

別紙

審査項目	審査の視点	評価 ア	調整 イ	配点 ア×イ
①提案内容の目的、趣旨	・基本コンセプトが事業の趣旨を十分に理解した内容となっているか ・提案内容が目的の達成に向けて効果的な内容となっているか	5	2	10
②業務全体に関する考え方	・本業務の目的を達成するために必要な技術や知見等を有しているか ・提案全般にわたり統一感、一貫性がある内容となっているか ・各コンテンツの連動性について適切に示されているか	5	2	10
③夏期オープンキャンパスの周知に係るCMの制作及び放送等	・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか ・実施方法が具体的に記載され、効果が期待される内容となっているか	5	3	15
④PR動画の制作	・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか	5	2	10
⑤Web広告の作成及び掲載	・実施方法や運用の考え方等について具体的に記載され、効果が期待される内容となっているか	5	2	10
⑥チラシの制作及び配布	・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか ・内容や配布方法は適切か	5	1	5
⑦ポスターの制作及び配布	・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか ・内容や配布方法は適切か	5	1	5
⑧ランディングページの更新	・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか	5	1	5
⑨独自提案	・具体的かつ実行可能な内容が提案されているか ・事業の目的を達成する上で適切かつ効果的な内容となっているか ・高校生等の受験生やその保護者を意識し、大学の公立化に係る認知度を向上させるとともに入学意欲を喚起するような提案となっているか	5	1	5
⑩スケジュール	・効率的に業務を実施できる妥当なスケジュールとなっているか ・各種広報業務を行うタイミング及びその考え方は適切な内容となっているか	5	1	5
⑪実施体制	・本業務の遂行に当たり必要かつ十分な人員体制であるか ・意思決定ルートや各部門責任者の役割は明確か ・当該業務に必要な技術や資格等を持った人員を配置しているか	5	2	10
⑫過去の実績	・本業務と同種又は類似の業務を受託した実績があり、本業務への活用が期待されるか	5	1	5
⑬経費の優位性	・事業の遂行に支障のない妥当な経費見積もりとなっているか ・提案内容に比して、経費見積もりが経済的であるか	5	1	5
総計				100

※配点について

項目ごとの5段階評価(評価ア)に、評価の比重(調整イ)を乗じたものを配点とする。

評価は5段階で行うものとし、評価点の採点基準は下記のとおりとする。

・非常に優れている 5点 ・優れている 4点 ・標準的である 3点 ・やや劣っている 2点 ・劣っている 1点